

消化管悪性リンパ腫は、①病変が多発することが多い、②消化管壁伸展性が良好である、③粘膜下腫瘍としての所見を有する、などの特徴をもつことは、「胃と腸」の読者であれば常識であろう。しかしながら、実際の症例を一例一例見てみると、必ずしも癌と炎症性疾患との鑑別は容易でない。そこで本特集号では、改めて鑑別診断に有用なリンパ腫の画像的特徴を明らかにすることを第一の目的とした。

胃においては、MALT リンパ腫と癌との鑑別として重要な所見が指摘され、びまん性大細胞性 B 細胞リンパ腫では、リンパ腫の特徴的所見は癌でもしばしばみられることが指摘された。そして、リンパ腫の画像的鑑別においては、潰瘍の形態、粘膜下腫瘍様隆起表面やひだの性状の詳細な観察が重要で、それには X 線検査が特に有用であることも述べられている。腸においては、カプセル内視鏡やダブルバルーン内視鏡の普及により、新たな知

見が得られるようになったことは大きな進歩である。ただし、炎症性腸病変とリンパ腫の鑑別には X 線検査が有用であることが、提示された美しい画像が語っているように思われた。食道のリンパ腫は頻度が低いので症例提示のみとなったが、特徴的な画像が印象的であった。病理学的稿では、リンパ腫に関する病理学的知識を臨床的視点からも言及してあり、病理医のみならず臨床医にとっても有益な内容である。また、反応性リンパ濾胞とリンパ腫の鑑別における NBI や AFI の有用性も示され、新しい手法の今後の発展も期待される。

本特集号では、悪性リンパ腫の典型的像に加え、多彩な形態あるいは臨床像を示す症例が提示され、消化管悪性リンパ腫の全体像が浮き彫りとなり、鑑別診断のポイントが整理されたと思われる。そして、リンパ腫の画像診断を通じて、リンパ腫のみならず消化管画像診断の基本を学ぶのにも役立つものと確信する。

胃と腸

5月号 (第44巻・第6号) 予告

発売予定
定 価5月25日
2,625円

主題／小腸疾患—小病変の診断と治療の進歩

序 説	九州大学病態機能内科学	飯 田 三 雄
主 題	小さな小腸病変の診断と治療の進歩	
	—診断機器の進歩とアルゴリズム	名古屋大学消化器内科 後藤 秀実・他
	—治療機器の進歩とアルゴリズム	自治医科大学消化器内科 砂田圭二郎・他
	小さな小腸血管性病変	自治医科大学消化器内科 矢野 智則・他
	小さな薬剤起因性小腸病変	
	—薬剤起因性小腸病変の実態と鑑別診断	九州大学病態機能内科学 松本 主之・他
	—NSAID による小腸病変	大阪市立大学消化器内科 押谷 伸英・他
	小さな小腸炎症性病変—Crohn 病の小病変の診断	京都大学消化器科 仲瀬 裕志・他
	—小腸結核などの感染症	東京医科歯科大学病院光学医療診療部 荒木 昭博・他
	—びらん潰瘍性病変の鑑別	福岡大学筑紫病院消化器科 平井 郁仁・他
	小さな小腸腫瘍—上皮性腫瘍	日本医科大学消化器内科 三井 啓吾・他
	—非上皮性腫瘍	広島大学内視鏡診療部 福本 晃・他
	小さな小腸病変よりなる全身性疾患—アミロイドーシス	済生会熊本病院消化器センター 江口 洋之・他
	—膠原病	福岡大学病院第三内科 青柳 邦彦・他
主題研究	小さな小腸病変に対するカプセル内視鏡と	
	小腸内視鏡の診断能の比較	名古屋大学消化器内科 大宮 直木・他
主題症例	診断困難であった小さな小腸潰瘍性病変	小樽掖済会病院消化器科 勝木 伸一・他

胃 と 腸 (第44巻 第5号)

編 集 早期胃癌研究会

発 行 株式会社 医学書院

代 表 者 金原 優

☎ 113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

☎ 本誌編集室直通 (03) 3817-5714

FAX (03) 3815-7802 / 3815-7982

E-mail: itc @ igaku-shoin.co.jp

http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/itocho/

2009年4月25日発行(毎月25日発行)

1部定価 2,625円(本体 2,500円 + 税 5%)

2009年 年々ぎめ予約講読料 36,410円

(増刊号 5,985円を含む 13冊) (送料弊社負担)

MedicalFinder パーソナルオプション付 47,500円

(送料弊社負担)

☎ 販売部直通 (03) 3817-5659

振替口座 00170-9-96693

印 刷 所 永和印刷(株) ☎ (03) 3813-5001

広告取扱 (有) 文京メディカル ☎ (03) 3817-8036

・早期胃癌研究会は、当研究会、早期胃癌検診協会およびユーザイ株式会社の三者の共催で行われている。

・Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2009, Printed in Japan.

・本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)医学書院が保有します。

・JICIS < (株)日本著作出版権管理システム委託出版物 >

本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に(株)日本著作出版権管理システム(電話 03-3817-5670, FAX 03-3815-8199)の許諾を得てください。

・医学書院ホームページ(インターネット) <http://www.igaku-shoin.co.jp>

(担当) 中・天野・塩田・能藤